

ひとみキラキラ！ 毎月19日は、稲田っ子「食育の日」！

稲田という地名の由来を知っていますか？

稲田小学校 70 周年記念誌に、その答えがのっていました。

1896年頃、岐阜の水田を参考に今の稲田地区に苦勞をして水田を造ったそうです。その後、地域の人たちと話し合い「稲田」という名前にしたとされています。

よし！稲田っ子は、ごはんをモリモリ食べよう！！



米という字は、田んぼに米（稲）を植えたことから変化したとも言われています。また、米には数がかくれています。何か、わかりますか？



「八十八」という数字がかくれています。どんな意味があるのかな？

- 1、米を作るのには八十八のてまひまが、かかっている。
- 2、1本の苗から八十八つぶの米ができる。
- 3、おいしくて、八十八はいもおかわりしてしまうから。

答え・・・1番！お米づくりは大変なんです。感謝して食べましょう。

お米はどうやって日本に来たの？

お米は、今から約3000年前に中国やインドから伝わったと言われています。

縄文時代に、朝鮮半島から九州に伝わり、日本全国にひろがっていったと言われています。

